

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成28年度事業 点検・評価調書

4-IV-7

4-IV-7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	来訪者と地域住民との交流促進
	節	IV. ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	7 地域と来訪者の交流促進		事業主体	佐渡市地域振興課
			関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市観光振興課、佐渡観光協会、佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 来訪者と地域住民との交流機会を設定し、佐渡ファンの獲得を図る。			
事業概要	【事業内容】			
	○ 祭り等地域行事に来訪者が気軽に参加できるよう、地域の受入体制を整備する。			
事業実績	【事業成果】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 島外住民の来島促進と交流の取組(佐渡女子ファンクラブ事業、企業自治体パートナーシップ事業)や若者のUターン促進支援の取組(移住者相談会、田舎暮らし体験モニターツアー等)を進める中、それぞれ来島した人たちが、佐渡の魅力を感じ、そして発信してもらうことにより、さらなる佐渡ファンの獲得につながるよう進めた。</li> <li>● 地域おこし協力隊や地域支援員を活用し、また大学との連携も行いながら、祭りや地域行事等を介し地域の活力やコミュニティの向上を図った。いくつかの集落において、来訪者が気軽に参加できるような受入体制が整いつつある。</li> </ul>			
今後の取組・課題	【課題】			
	■ 来訪者による祭などの地域行事への誘導が不十分である。			
今後の取組・課題	【今後の取組】			
	■ 祭り等地域行事への誘導策と仕掛けづくりを策定する。			
事業評価	【事業の達成度】			
	[ a (b) ・ c ]		◇各課・係としての職務としては、計画どおり進んでいるが、受入体制整備の面からみると、関係課・関係機関間の連携が不足している面も見られる。	
	【事業実施の効果】			
事業評価	[ a (b) ・ c ]			
	【総合評価】			
	[ A (B) ・ C ]			

- a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。